

3月号 ぶどう・りんごぐみだより

今年度もあと一ツカにがんばるわ。ハロウィン、おこしんだね「もうすぐ一年生だ〜」とりんごさんもぶどうさんも進級を待ちわびているこの頃です。その反面、ぶどうさんの卒園も間近で「お別れするの淋しい」というつぶやきも聞かれます。

楽しかった思い出を語りながら、ゆったりと過ごしていけたらと思います。

3月の行事	今月の絵本
3日（火）ひなまつりお茶会 7日（土）りんご組修了式 10日（火）交通訓練 17日（火）お楽しみ・お別れ会 18日（水）火災訓練 21日（土）出発式（ぶどうのみ） 28日（土）新年度準備の為休み	・おおきくなったね ・いまがたのしいもん ・はなさきやま
	今月の歌
	・うれしいひなまつり ・はる　　・うぐいす ・はじめのいっぽ

* 歯ブラシの交換をお願いします。新しい歯ブラシに名前を記入し持たせて下さい。（5日まで）

* 21日（土）:ぶどう組出発式です。りんご組は祝日でお休みです。

* 28日（土）:新年度準備の為に休みとさせていただきます。ご迷惑をおかけしますが、宜しくお願いします。

* 3月生まれのお友達　～お誕生日おめでとう～*



平 りおさん 3.16生（5歳）りんご組

歌や踊りが大好きなりおさん。劇作りでも伸び伸びと自分を表現して楽しんでいました。発表会を終えてまた大きな自信がついたようです。

○食育　～しいたけ狩りにいきました(ぶどう組)～



まつぼっくり組の時に杭打ちをしたしいたけが大きく育ち、皆でしいたけ狩りにいきました。子ども達もその時のことをなんとなく覚えていて、「お母さんと一緒にしたね」「金づちでトントンしてたね」と思い出を語りながら山を登って行っていました。

そしてしいたけが沢山成っている木を見つけると、「すごい」「これぞ〜んぶしいたけ??」と目を輝かせ感動していました。お世話をしてきていた井本さんからしいたけの収穫の仕方を聞き、慎重に慎重にしいたけを採っていた子ども達です。保育園に戻ると先生達や弟妹達に「しいたけとってきた」「手をチョキにして挟んでとるんだよ」「子どもしいたけは小さいから採っちゃダメ。大きくなった大人しいたけだけ採ってきた〜」と報告していました。収穫したしいたけを子ども達の前でバター醤油で焼いていると「いい匂い〜」「美味しそう匂い〜」と食べるのを楽しみに待っていました。中

には「私、しいたけ苦手〜」と言っていた子どももいましたが、食べてみたら「おいしかった〜おかわり!!」とおかわりしにくる姿もありました。自分で収穫し、目の前で焼いて食べると美味しさも倍増するようです。

○造形　～鬼のお面作り・豆入れ作り～

2月3日は節分の日。子ども達は年に一度奥山から鬼さんが降りてくることから、「鬼の日」とちょっとドキドキしています。絵本『おなかのなかにおにがいる』の絵本を読んだらりんごさんやぶどうさんも豆まきの準備を始めます。まずはお面作りです。絵具で色を塗り毛糸で髪の毛をつけ、りんごさんは保育士が切った顔のパーツを貼っていきぶどうさんは顔のパーツも自分たちに切って張り付けていきました。子ども達の鬼はなんとなくその子に似ていてとても可愛い鬼が出来上がっていきました。豆入れも作ってドキドキの豆まきの日もちよっぴり楽しみになってきた子ども達でした。

○節分



節分の由来を聞き「僕　欲張りオニ出す」「私は泣き虫鬼を出す」「小さい子泣くからぶどうさんが守ってやる!」と話しているとドンドンと太鼓の音が近づいてき聞こえて「ました。今まで、おしゃべりをしていた子ども達が一瞬にして静まり返り、太鼓の音に耳を澄まし緊張感が漂いました。奥山のオニさんが現れると怖さをぐっところえ、ぶどうさんとりんごさんが最初に豆をまいてくれました。

ホールいっぱい「オニは外〜」と力強い声が響き渡り、今年の豆まきも無事終わりました。終わってから「オニさんどうだった?」と聞くと「怖かった〜でも、皆のお腹の中の鬼を全部持って行ってくれたから、本当は優しいオニさんだと思う」と言っていた子ども達でした。

～ひな人形作り～

3月3日はひな祭りです。りんごさんと、ぶどうさんは折り紙でひな人形を折りました。「私のお家にもひな人形あるよ」と嬉しそうに作る女の子たち。「僕んちない。男しかおらんもん」と言いながらも男の子たちも喜んで折っていました。桃の花を散らして、かわいいひな人形のタペストリーができました。

ぶどうさんはひな祭りのお茶会に向けて皆がひなあられを入れる箱を折り紙で一生懸命折ってくれています。お茶会はぶどうさんが弟妹たちを招待します。

○全身運動～ぶどう組～



暖かい日は、遠くまで散歩に出かけました。「今日はどこまでいくの?」「山んばのお家の方がいいな〜メダカ見に行きたい」「じゅず玉の所まで行って、桃太郎のお家の所で遊びたい」「キッチンハウスの近くの広場で遊びたい」と楽しみ子ども達です。途中で魚を見たり、花を摘んだりしながら1時間くらいたっぷり歩きました。

～リズム～

りんごさんももうすぐぶどうさん、ぶどうさんのリズム『五色の玉』や『ツーステップスキップ』の曲をりんごさんにも引くと憧れのリズムが出来るととても喜んでます。少しずつぶどう組の課題にも挑戦していきたいと思えます。

○音楽　～歌～

発表会の見せ合いっこで他のクラスのごっこ遊びや劇遊びの歌を聞いたり、ワゴンやバスの送迎中に皆で歌い合ったりしていろんなクラスの歌を覚えて楽しんでた子ども達です。クラスで歌を楽しみむだけでなく、園全体で歌って楽しんでた2月でした。

○僕たち、私たち　ちびぶどうさん!!

ぶどうさんが卒園旅行の間、りんごさんはちびぶどうになって保育園の大切なお仕事『お休み調べとゴミ集め』をしてくれました。卒園旅行から帰って、「ちびぶどうさんで頑張ってくれたんだね」というと「うん。頑張ったよ」と誇らしげに答えてくれたりりんごさん。ぶどうさんからも「りんごさんが、お仕事してくれたからぶどうさんは卒園旅行にいけたよ。ありがとう」とお礼を言われてとても喜んでいました。ちびぶどうさんでの体験は自信にもなったようで、「ちびぶどうさんしてから、かっこよくなったね」というとますますかっこよくしようと頑張るりんごさんです。ぶどう組になる気持ちが高まったりりんごさんでした。

○異年齢保育～お兄さんお姉さんのりんごさん～

りんごさんは弟妹たちのクラスに入って、弟、妹たちのお手伝いをしてくれたり、遊んでくれたりしました。いつもはぶどうさんと一緒に生活し、甘えん坊のところもあるりんごさんですが、小さいクラスの先生達から、「〇〇君ね、お世話を最後までやってくれたよ」「〇〇さんね、手をつないで歩くとき小さい子のペースに合わせてゆっくり歩いてくれていたよ」と嬉しい報告を頂きました。弟妹たちのクラスで頼りにされ輝いてきたりんご組さんです。

◀くるみ組でお手伝い▶

つばさ君—「とわ君と一緒に遊んだよ。一人でご飯食べれないから食べさせてあげた。いっぱい食べてくれて嬉しかったよ。」

りあんさん—「お店屋さんごっこ保育園ごっこをしたよ。とっても楽しかった」

そらさん—「遊んでたらこはるさんが転んで、泣いたから大丈夫かなって起こしてあげたら泣きやんでくれてよかった」

◀どんぐり組でお手伝い▶

いちば君—「一緒にお散歩に行ったよ。手が離れたらどうしようと思ってたけど、しっかり手をつないで歩いて良かった」

きくのさん—「粘土でカタツムリを作ってあげたらどんぐりさん喜んでくれて私も嬉しかった」

ぜん君—「なのちゃんが転んでね、すぐ起こしてあげたら泣かなかったからよかった。心配したよ」

◀あんず組でお手伝い▶

はる君—「上手にねパジャマとか畳めないあんずさんもいたから、畳むのを手伝いたしたよ」

りなさん—「お茶碗にご飯粒がついていたから、ピカピカになるようにご飯粒を集めてあげたよ。そしたら全部食べてくれたから私も嬉しかった」

けいた君—お散歩に行った時に梅の花を見つけてとってあげたら、にっこりして喜んでくれた」

《まつぼっくりでお手伝い》

たろう君—「給食の時に皆のお弁当箱にピカピカに食べてるかなってご飯粒がついていないか見てあげたよ」

さくらさん—「テントウムシを見つけてあげたらとても喜んでくれたから嬉しかった」

みこと君—「お昼寝の時にね、まつぼっくりさんの布団も敷くのを手伝った。楽しかった」

りおさん—「お散歩でねテントウムシを見つけた時に、黄色い汁がまつぼっくりさんの手に着いたから大丈夫かなって思った。お着替えも手伝ってあげたよ」

～発表会を終えて～

りんごさんは「かっこいいところを見せたい！」ぶどうさんは「お父さんお母さんを感動させたい！」とクラスが一つになり、発表会に向けて進んできた子ども達。当日の朝は、いい意味での緊張感を漂わせて登園してくれました。うまくいなくて泣いたこともありました。ふざけたりして気持ちがバラバラになった事もありました。それでもまた一つになり頑張ってきました。「僕のお母さんニコニコしてみよらした」「幕の前に出たら沢山の人がいてびっくりした～」「お父さんが目の前にいたから緊張した～」

「私のお母さん、泣きよらした」と発表を終えた子ども達は、目を輝かせてお話ししてくれました。一人一人いろんな思いがありましたがどの子も大満足の表情でみんなやり遂げた達成感を味わっていたことが、この劇が大成功だったという事だと思います。揺れ動いたり、ハプニングもありましたが、子ども達自身の力で最後までやり遂げた姿にも大きな成長を感じます。暖かく見守って下さってありがとうございました。



3月の目標

- ・進級・就学への期待を持ち、自分の力を十分に発揮しながら充実した園生活を送る
- ・日本伝統行事であるひな祭りに関心を持ち、楽しむ
- ・身近な自然から春の訪れに気づいて、興味・関心を持つ

	<ul style="list-style-type: none"> ・よく噛んで食べる ・正座で食べる 	<ul style="list-style-type: none"> ・お箸の持ち方を再確認していく ・イスに座って食べる
	(食育)・健康教育『目の話』	
排泄	<ul style="list-style-type: none"> ・和式トイレで排泄ができるようになる ・保育者の言葉がけや日々の生活の繰り返しの中で、次の活動に見通しを持ちながらトイレに行ける ・スリッパを並べる 	<ul style="list-style-type: none"> ・次の活動を見通してトイレを済ませておく ・手洗いもキレイにする。 ・便の後始末も前から後へ拭けるようになる ・トイレを正しく使い、次の人のことも考えてスリッパなども並べられる ・朝の排便の習慣をつける
睡眠	<ul style="list-style-type: none"> ・午睡前の排泄、着替え、布団を敷く ・静かに眠りにつき、気持ちよく目覚めることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭と連携しながら、睡眠のリズムを整えていく ・早寝早起きを意識的に行う。
着脱	<ul style="list-style-type: none"> ・服は畳んで直す ・厚着にならないようにする ・シャツのすそをズボンに入れ、身だしなみを調える ・着脱の自立(表裏・前後) 	<ul style="list-style-type: none"> ・気候に応じて衣服の調節ができる。 ・ぬれたり、汚れたりしたら着替える。 ・シャツをズボンの中に入れる ・合宿で生活の再点検を行う
健康清潔	<ul style="list-style-type: none"> ・食前、トイレ、戸外遊びの後の手洗い、足洗いが習慣になる ・食前、食後のうがい、口拭きをする 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動後の手洗い足洗いが習慣になる。 ・自分の物、他人の物、クラスのを大切にしてい(整理整頓) ・鼻が出ていたら自分で気づいてかむことができる
	・衣服の調節をする・感染症の早期発見に努める・マスクの着用(咳)	
自然労働	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の右手が解る ・5個までの数の選択 ・簡単なルールがわかる ・簡単な話し合いの仕方を知る 	<ul style="list-style-type: none"> ・各々が仕事が分担しあうことを知っていく ・一人ひとりが役割を担いやりあげた事を評価しあう・ある事物を見て想像する ・動植物の性質に関心を持つ ・トイレ掃除、ごみ集め
	・小さな芽をみつけて、虫を見つけて、春の訪れを感じていくつくし・ももの花等	
身体づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・かけっこ、リレーなど運動会にむけとりくむ・考えて動く(スキップしながら手をたたくなど) (課題・リズム) スキップ・ケンケンパ・縦ギヤロップ・ツーステップスキップ ・木馬・跳び箱・鉄棒・大縄跳び 	<ul style="list-style-type: none"> *複雑な動きにも挑戦し、身体の動きがコントロールできるようになる。 *基本的なリズムの動きを隊列を変えたり、出る順番を変えたりして一人ひとりがしっかり考えて動く。 (課題・リズム) ・側転・荒馬・とんび・つばめ・兄弟すずめ・三輪車・五色の玉 ・木馬・竹馬・跳び箱・鉄棒・うんてい・走り縄跳び・まりつき・竹踊り
	・全身を動かして遊ぶ中で、身体の総合的な力をつけていく	
集団	<ul style="list-style-type: none"> ・勝ったり負けたりすることで友達と作戦を立てたりするのを楽しむ 	<ul style="list-style-type: none"> ・小さい子にルールを教えてあげる ・勝ったり負けたりすることで友達と作戦を立てたりするの

		<ul style="list-style-type: none"> を楽しむ ・ルールはあるが小さい子にはハンディを付けるなど、ルールを自分たちで作り上げていく
	おしくらまんじゅう・缶蹴り・大縄跳び・サーキット	
こつば	<ul style="list-style-type: none"> ・イメージを膨らませながら生活経験や絵本の再現遊びをする ・中間がわかり始める(3つの世界) ・見えないものを探り始める ・前—後ろ、右—左の区別が解るようになってくる 	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びや仕草を通し、役割やルールを決め、それがやれたことを評価しあう ・経験したことや思いを伝える ・絵本や紙芝居を作る
	<ul style="list-style-type: none"> ・生活のルールを話し合う ・言葉遊びを楽しむ ・言葉集め ・人前での表現(帰りの会発表) 	
学習	<ul style="list-style-type: none"> ・文字に興味を持つ ・年長さんを見ながら学習の準備、後片付けを覚えていく 	<ul style="list-style-type: none"> ・ひらがな、かたかな50音読める ・音節分解、音韻抽出ができる ・学習の準備、片付けができる ・数や量、図形への関心を育てる。 ・『同じ』をとらえ、理由を述べる ・転倒させることができる ・文字数のペーパーワーク
	・学ぶ楽しさを知る・線遊び・フラッシュカード・詩の暗唱・論語・文字数ランド・マスぬり・パズル	
音楽	<ul style="list-style-type: none"> ・友達と一緒に声を合わせて歌う ・リズム遊び 	<ul style="list-style-type: none"> ・リズム、歌詞、音程に注意し歌う ・歌の雰囲気はひたり、歌う事を楽しむ ・友達と声をそろえて歌う
造形・描画	<ul style="list-style-type: none"> ・経験したことを描き思いを語る ・折り紙は角と角をきれいに重ねあわせる 	<ul style="list-style-type: none"> ・経験したことを絵を通して語る ・折り紙は、おり方の本を見ながら自分たちで考えて折っていく ・目と手、両手指の協応動作をじっくりとする。(三つ編み) ・経験したことを絵を通して語る
	・ひな人形・お菓子入れ・思い出の表紙作り	

	りんご組	ぶどう組
食事	<ul style="list-style-type: none"> ・30分～40分くらいで食べられるようにする ・お箸を正しく持ち、左手で器を持って食べる(こぼしたものは拾う) 	<ul style="list-style-type: none"> ・食器を正しく持ち、こぼさずに食べる ・ご飯、お汁をよそい正しく配膳する ・自分で食べられる量を知る